

勝谷山観現寺にて御園宇に伝わる「菖蒲の前の伝説」を学びました！

現在ちょうど大河ドラマ「鎌倉殿の13人」が放映されています。観現寺には源頼政の奥方で、御園宇に逃れた菖蒲の前とその息子種若丸を手助けした猪俣太(後の勝屋右京)の墓とされる宝篋印塔があります。

ご住職より、菖蒲の前まつわるお話を聞き、改めて御園宇地域の伝説・歴史に興味を深めることができました。



菖蒲の前の夫となる猪俣太が怪鳥を退治した時の図



頼政の家人猪俣太の墓とされる宝篋印塔

1180年宇治川の合戦に頼政が敗死した後、妻菖蒲の前は安芸の国に逃れ、頼政を弔うための観現寺を建立したと伝えられています。



我が園よ

長かった源平合戦の戦いは源氏が勝ち、頼政の功績に対して、菖蒲の前は後鳥羽院から賀茂一郡を賜りました。菖蒲の前は「我が園よ」と喜び、この村を御園宇と名を改めました。



きれいなまちづくりキャンペーン 地域一斉清掃活動報告

令和4年6月12日(日) 主催：環境・景観部会



8:00 地域センターに集合しました



ゴミの取り纏めをする環境・景観部会員



昨年は、コロナの影響で一斉清掃は12月1回のみでしたが、本年度は年間4回のうち予定通り第1回を開催することができました。200名以上の多くの参加を得て御園宇地域の清掃活動を実施することができ感謝しております。

地域の皆様はもちろんのこと、協賛いただいた地元企業の皆様、また、地域外からも外国籍の方も多数参加していただきました。地域の美化活動に今後ともよろしくお願ひします。